

二 第二小队 前日、引續、内管、第二班兵器及第四班糧秣洞老
 林納庫 構築
 三 第二小队 第一、第二小队内管、第九班兵器洞老格納
 庫 構築
 四 第三小队 第二、第四小队内管、戰鬥指揮所、棲息掩蔽部、
 構築
 五 本部町 住民 六三名 入夫トシテ來隊 一〇名、佐藤伍長、指揮
 下、入、トシテ、残余ハ、兩小队ニ配當シ、掩蔽部用材木、運搬作
 業、任マレタ
 六 佐藤伍長以下四名 及夫一〇名、既舎、構築
 七 高橋伍長以下三名 本部町、糧秣袋領 本部國民學校、
 集積ス。

自昭和十九年十月一日
 至昭和十九年十月三十一日

陣中日誌

22568

獨立混成第十五聯隊第三大隊配屬
 工 兵 水 隊(井上)

十月一日

日曜日

晴

宿营地

里東左

命令

一 小隊八獨立混成第一五聯隊作命 第四〇號 依り十月一日
正午より伊江島地置守備隊ニ配屬セル

二 小隊八自十月一日至十月四日間、於テ裝備及設營準備ヲ完了セシトス

三 舟川伍長以下四〇名ハ六〇〇迄ニ舊校橋至リ人員搭載
掛ノ指揮ハ入り中隊主力ト共ニ渡久地ニ至リ裝備・輸
送及各種連絡ヲ實施スヘシ

四 小岩井伍長以下一六名ハ現在地ニ殘留シ小隊ノ設營ニ
仕スヘシ

五 予ハ殘留員ト共ニ一號宿舎ニ在リ

小隊長 井上少尉

一 第二小隊 陸軍兵長 清水熊二郎

第一小隊ニ配屬ヲ命ス

二

第一小隊（陸軍一等兵） 舟谷六一郎

指揮班（全一等兵） 田嶋重吉

頭書、通り配屬、命ス

三

陸軍一等兵 矢崎十尋

連絡要員トシテ指揮班勤務ヲ命ス

四

陸軍一等兵 青藤作二

第一小隊ニ於テ勤務スヘシ

五

陸軍二等兵 小笹重雄

外一五名

陸軍一等兵ヲ命ス（十月一日付）

六

陸軍兵科乙種幹部候補生 小岩井二郎

任陸軍伍長（九月三十日付）

七

陸軍二等兵 小岩井二郎

陸軍二等兵トシテ指揮班勤務ヲ命ス

工兵隊附ヲ命ス

一

連絡班下士官 陸軍伍長 安川 博

全勤務者 全一等兵 藤島習學

全班下士官 全伍長 恒川志雄

全助手 全上等兵 桑島 博

被服班下士官 全伍長 北浜 勢

全助手 全一等兵 山崎 昇

陸軍兵科下士官 全伍長 小岩井二郎

全助手 全一等兵 早川 豊

頭書、通り各科ニ服務スヘシ

二

第一分隊 陸軍兵長 清水熊二郎

第二分隊 衛生要員 青藤作二

第四分隊 全一等兵 舟谷六一郎

頭書、通り各分隊ニ配屬ス

井

十月二日

月曜日

晴

宿营地

伊豆

九月三十日正小作命ニ依リ小隊長以下一七名宿營設備
為伊豆城山麓幕舎ニ殘留シ安川伍長以下四〇名裝
備受領ノ後八〇〇渡久地ニ出張ス

三 清水兵長 并谷一等兵 有藤衛生一等兵第二小
隊及中隊指揮班ヨリ夫々當小隊ニ配屬サル

四 田端一等兵 矢崎一等兵、内々中隊指揮班配屬
ナル

命令

一 各隊十月四日午前中兵器検査實施シ其ノ結果ヲ

同日一四〇〇迄ニ大隊長ニ報告スヘシ

二 十月二日ヨリ日課時限ヲ左ノ通リ變更ス

起床 〇六〇〇 命令會報 一七〇〇

朝食 〇七〇〇 夕食 一八〇〇

給食 〇二〇〇 日ノ點呼 二〇三〇

盥食 一〇〇〇 消火 三〇〇〇

三 小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前 幕舎ノ撤收並整理

午後 宿舎ノ移動及陣外ノ清掃

會報

十月二日

月曜日

晴

宿营地

伊豆

一 朔四日一五〇〇ヨリ守備隊長訓示ヲ行フニ付各隊ハ

同日一四五〇迄ニコノ字形ニ集會スニ服裝整頓(重裝上)

二 小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前 武器被服ノ手入れ

午後 休養

命令

十月四日

水曜日
晴
宿務地
伊勢空

一 明日より三日分ヨリ二時間ノ豫定ヲ以テ内務検査並ニ兵
器検査ヲ小隊ニ於テ実施ス

二 爾今運番勤務ハ左ノ要領ニ依リ服務スヘシ

水曜日ヨリ土曜日 (交代ハ一八〇)

土曜日ヨリ水曜日 (全)

三 小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前 小隊共器検査及宿務勤務動員家屋ノ清掃

安川任長等四〇名ヲ本部國文學校ニ整備及兵器

被服ノ受領完了ニ付、本日時隊ス

午後 一五〇ヨリ 全員部隊長ノ訓示ヲ受ケ

一 本日中要ノ命令ヲシ

二 小隊本日ノ行動左ノ如シ

三 小隊外務検査並ニ兵器検査ノ実施

宿務地
伊勢空

午後 全員休養

一 三〇ヨリ 全員對ニ衛生講話

十月六日

金曜日

晴大風

宿務地

伊勢空

命令

一 伊江島守備隊作命第二八號ニ依リ各隊ノ新ニ陣地ヲ

構築セントス

二 小隊ハ本月ハ〇ヨリ伊江城山東麓ニ洞窟掩蔽部

ヲ構築シ城山山麓ニ戦車壕ヲ構築指導シニ

仕セントス

三 恒川任長ハ第三分隊ヲ以テ城山西麓地區ニ戦車壕ヲ構

築指導シ仕スヘシ猶勤勞奉仕隊ノ七名ヲ配屬ス

四 北嶽任長ハ第五(第二分隊)ヲ以テ該洞窟掩蔽部附

近ノ測量ヲ実施スヘシ 完成本月一ニ〇

測量完成後ハ第三分隊ヲ指揮シ該洞窟掩蔽部ヲ

構築ス(シ)

五、小岩井伍長清水兵長ハ夫ノ第四第一分隊ヲ以テ該洞窟掩蔽部ヲ構築ス(シ)

細部ニ關シテハ別命ス

小隊長 井上少尉

六、小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前 小隊長以下四〇名 洞窟掩蔽部構築

恒川伍長以下一二名 敵陣壕構築

午後 小隊長以下四〇名 洞窟掩蔽部構築

恒川伍長以下一二名 敵陣壕構築

命令

一、運當士上段 恒川伍長

同上等兵 同上等兵

十月七日

晴日

踏大風

(井)

宿營地 伊萬里

頭書 運當士上段 運當士上段 恒川伍長 同上等兵

二、小隊本日ノ行動左ノ如シ
午前 小隊長以下三九名 洞窟掩蔽部構築

恒川伍長以下一二名 敵陣壕構築

午後 小隊長以下三九名 洞窟掩蔽部構築

恒川伍長以下一二名 敵陣壕構築

作戰命令

十月八日

晴日

宿營地

伊萬里

一、マリ子方面ノ行動ノ敵機動部隊ハ空襲ノ公算ナリ
其ノ南西諸島各地ニ對シテ内戦備ヲ下令セラル
二、地區隊ハ沿岸部隊及對空射撃部隊ヲ配備シ海上
ニ對テハ對空射撃機銃ニ嚴シク注意シテ陸地附近ニ疎開
シ嚴ク我ヲ配備及兵力ヲ秘匿シ戦備ヲ整ヘ、作業
訓練ニ邁進シ乙戦備ヲ轉移ヲ準備セントス

三各隊ハ伊高作命第七號ニ奉キ左記人員ヲ現在地ニ
殘置シ分散ラズ実死スヘシ

左記

一各隊指揮班

二一般中隊約三分

三第二機銃約二台

四獨立速射砲約二台

細野一閣長ハ各隊長指揮スヘシ

四對空射撃本部隊ヲシテ左ノ如ク服務セシムヘシ

一一般中隊 一々小隊

機銃隊 一々小隊

射撃開始時機ハ中隊長ノ命ニ依ル

五前記派遣部隊ハ半洞窟ニ移住完成迄天幕ヲ露座
ニシテ待機スルヲ旨ニ指示スル

注意事項

六各隊ハ各自個人裝備ヲ完備シ牛榴彈ニ發小銃彈
百個ヲ發輕機一銃ヲ付四個ヲ發重機一銃ヲ付四個ヲ發

ヲ使用シ得ル如ク準備シアルヘシ

自餘ハ各隊長決定スヘシ

七傷兵ハ現任務ヲ續行待テ對空監視並ニ諸警報ノ
通報ニ遺憾ナカラシムヘシ

八各隊ハ本八日ニ至リ追テ本部ニ傳令シテ差出ニ連絡
セシムヘシ

完全武裝トス

九各隊ハ灯火管制ニ遺憾ナカラシムレ各隊長ハ附近
民家ノ之ヲ指導監督ニ任スヘシ

一〇所獲給水班ハ各隊長ト連絡種々指示スル所ニ
基キ給水ニ任スヘシ

二、給與其他八從來通りトス

地區隊長代理 諸江大尉

日々命令

一陸軍伍長

安川 傳

今一等兵

新村 友松

右者事務連絡、海明九日即日歸隊、予定ヲ以

テ渡又地球第七、六部隊本部ニ出張命ス

工小作命

一、リ子方面ニ作動ノ敵、機動部隊ハ空襲ノ公算大ナリ

地區隊ハ再戰備ヲ實施シ乙戰備ニ轉移ヲ準備ス

二、小隊ハ對空並ニ海上ニ對シ警戒ヲ嚴シク、全力ヲ與テ

城山東麓洞窟陣地、構築進歩ヲ計ラトス

三、各分隊ハ陣地ノ構築ヲ完全ニ速ニ備次一ヲ構築ス

ハシ

四、敵艦隊ニ對シ警戒ヲ嚴シク、機動部隊ハ空襲ノ公算大ナリ

五、各分隊ハ再戰備ヲ實施シ乙戰備ニ轉移ヲ準備ス

六、小隊ハ對空並ニ海上ニ對シ警戒ヲ嚴シク、全力ヲ與テ

完全武裝ス

七、週番ニ依リ待テ、射撃訓練ヲ指導監督ス

八、給與宿舎ハ從來通りトス

小隊長 井口 少尉

四、小隊再行動左、如シ

五、前、小隊長深澤三三、右、陸隊敵部構築

恒川伍長第一、紅、戰車隊構築

午後、小隊長深澤三三、右、陸隊敵部構築

恒川伍長第一、紅、戰車隊構築

二、傳令、水子一等兵

一、水子一等兵、命令ナシ

(封)

十月九日

月曜日

晴

宿直地

伊豆野

(井)

十月十日

火曜日

晴

宿直地

伊豆野

二小隊本日行動左ノ如シ

午前 小隊長率三八名 瀬谷砲隊 砲隊

桑島上等兵二名 敵軍 砲隊

午後 小隊長率三八名 瀬谷砲隊 砲隊

桑島上等兵二名 敵軍 砲隊

陸軍部長川佐長外一名 事務官連絡 爲度又元研等

七八名 部隊本部 出張 (一八〇)

用面作

一本朝口口之命敵軍爆撃の約六隊計總本朝口口

襲撃の後但江崎ノ爆撃アリ

二部隊ノ機銃隊補ヲ派遣ス

三部隊ノ機銃隊補ヲ派遣ス

四部隊ノ機銃隊補ヲ派遣ス

五部隊ノ機銃隊補ヲ派遣ス

射撃ノ極力彈藥ノ節用ニ務ムル

六、各隊ハ第一火器班ニ於テ諸報告ヲ速ニ呈出ス

七、本中食ハ湯帶口糧乙ノ夜ル

八、爾后命令度領有テ敵司令部所ニ高射養兵アリ

九、平八戦司令部所ニ在リ

地這隊長代理 諸江入尉

工小作命

一本朝口口之命敵軍連合約二機八口二機爆撃アリ

二小隊ノ機銃隊補ヲ派遣ス

三小隊ノ機銃隊補ヲ派遣ス

十月二十日

水曜日

晴

宿營地

伊豆島

伊豆作命

一 伊豆軍八旅團分三基、防衛地は區域内、宿營地

に在、要領に依り調査す

一 地方剛人員、被害状況

二 一般人心、動向

三 各隊の將校一、下三役一、兵二、以下前記要領ヲ

別ニ示し、區域ニ付テ調査ニハ、口述ニ依リ、

地帯隊長、佐理、諸江、又、尉

工、小、日、命

一 過番下之兵

小岩井伍長

今上等兵

頭等、直、米、通、通、番、勤、務、一、服、務、又、

三、小、水、本、山、行、動、に、依、り

午前、小隊長以下四五名、洞窟掩蔽部構築

小岩井伍長以下九名、退避、強、作、業

午後、小隊長以下四五名、洞窟掩蔽部構築

小岩井伍長以下九名、退避、強、作、業

三、二、三、安、川、伍、長、外、一、名、連、絡、仕、務、完、了、了、付、歸、隊

傳令兵、木下一等兵

命令受領者、早川上等兵

伊西作命

十月二十日

水曜日

晴

宿營地

伊豆島

一 軍、通、報、二、旅、六、台、湾、ガ、口、ニ、百、度、五、百、科、敵、機

動、部隊、接近、一、日、二、三、日、量、機、空、艦、隊、夜、間、敵、機

機、夜、間、敵、機、機、ト、交、戦、中、三、十、日、未、襲、已、敵、機、動

部隊、一、且、南、下、七、七、再、二、奉、朝、令、島、未、襲、ス、ル、軍、確、定、ナリ

二 部隊、八、直、隊、用、配、備、三、着、六、對、敵、開、準、備、ヲ、完、成、ス

三、各隊人員共悉糧秣燃料等之隊內之遮蔽處
セシノ陣地及射擊部隊ノ偽裝ノ適底的ヲシメ一人一
銃一物ノ損耗ヲ絕對ノ防止ニト夫ノ敵ヲ襲ハ當リ
テハ必墜ラ確信シ得ルニ於テ射擊ニ實施シ敵ヲ擊
退ス

四、晝間ノ行動ヲ一般ニ禁止ス之ヲ爲概テ諸準備
ヲ六〇〇迄ニ完了スルモノトス

地區隊長代理 諸江 大尉

一、獨混四四作命第百陸三基ニ地區隊ハ飛行場ノ補
修ノ協力ニ依テ各隊ハ左記ノ通りニ各區ニ戰關
司令所前ニ集合ス

第七八九中隊各々 四〇名

第三機關銃隊 二〇名

連射砲隊 三〇名

獨立機關銃隊 三五名

工兵小隊 二〇名

二、各隊ハ專任將校指揮ノ下ニ殘餘人員ヲ以テ警
戒並ニ作業ヲ實施ス

携行品

番棒 四挺 十字鐵

背囊 除キノ軍裝

地區隊長代理 諸江 大尉

工兵小隊 作命

一、敵機動部隊本朝時日本國ニ未廢スル事確實
リ部隊ハ直ニ配備ヲ有テ對テ戰關準備ヲ完成ス

二、小隊ハ直ニ部隊ヲ以テ兵器糧秣燃料等ヲ隊内ニ運
藏ス

三、旭川伍長以下各八直ニ第一項ニ基テ行動ス

完成時刻 〇六〇〇

四、殘餘人員ハ直ニ作業ヲ續行ス

五、晝間、行動ハ一般ニ禁止ス

一、四小隊命第... 補修協切ス

二、各小隊... 下ニ差出ス

但シ小隊長... 長ヲ令ス

三、殘餘ハ北溪... 續行ス

四、携行品

各、同起、十字敵

背囊除キ、軍袋トス

五、兵小隊長 井上 少尉

三、小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前小隊長以下四五名洞窟掩蔽部構築

午後二小隊長以下二三名飛行機補修作業

北溪隊長以下四名洞窟掩蔽部構築

四、對空監視 午前四名

命令受領者 早川上等兵 傳令兵 栗島一等兵

五、一四〇〇空襲警報解除

情報 報(第一報)

九州方面より沖繩方面へ敵機動部隊攻撃、毎軍飛行隊ハ

大部分双發了、其飛行機ハ沖繩方面着陸セラルトニ變更セ

リ高岡方面通過、時刻ハ五〇乃至一七〇ト豫想セラル

情報 報(第二報)

一、四〇〇空襲警報解除、南島嶺山(高島石原島ヲ除ク)

二、直接敵ノ来襲ニヨリ

一、本日所要ノ命令ナシ

十月五日

井

金曜日

雲

宿舎地

伊江島

二小隊本日、行動左、如シ

一午前小隊長が四七知洞窟に蔽部構築

二如 監視兵

午後小隊長が四七知洞窟に蔽部構築

一八知監視兵

二命令受領者 早川上等兵 傳兵衛 東島一等兵

三一六〇 空襲警報發令

一七〇〇 解除

獨 視 作 命

十月十四日
土曜日
曇信晴
宿舎地
伊江島

一皇國今明日に於て台湾附近に於て航空決戦の企圖を
偵察管内に於て航空基盤を確保し右作戦遂行の協力
ス旅團八師団に兵力を増強し待て飛行場補修の旨を
十カラシム本部地區隊八師団に重大任務を授け地頭附近

二位置せしめ輸送間を掩護せしむ

三北地區隊八師団(第一大隊)伊江島地區及同地飛行場大隊を伴

七指揮し新二伊江島地區隊より晝夜の間飛行機二

協力し待て飛行場補修の聊を遺憾せらるることとす

三伊江島地區隊及同地飛行場大隊八地區隊長ノ伊江島

到着後ノ指揮下に入る

伊江島地區隊八師団に重大任務を授け伊江島機場附近に配

置し部隊の上陸を掩護せしむ部隊本部到着迄ハ現任務

ヲ履行スル

四予ハ二十五日復た地頭伊江島に在り

各隊ハ二七〇〇命令受領者ヲ伊江島國民學校差込スル

北地區隊長 美田 大佐

獨 視 作 命

一地區隊八師団に於て飛行場附近に主力を伊江村村落内に

西露營ス

二 第一大隊及二兵中隊、飛行場附近ニ西露營スヘシ

三 爾後諸隊、伊江村村落内ニ分散露營スヘシ

四 飛行場附近露營司令官ハ、師崎大尉

伊江村村落内ハ、西村大尉トシ各露營地區ニ警戒

勤務ヲ置處スヘシ

五 聯隊砲中隊、伊江成山砲臺及學校校地附近ニ陣地ヲ

占領シ對空射撃ヲ準備スヘシ

六 各大隊ハ步兵一ト小隊機關銃主力ヲ以テ常時對空

射撃準備ニ當ラシムト共ニ對空監視ヲ至屢スヘシ

七 諸隊ハ兵器彈藥糧秣資材等一切ヲ村落内ニ分散

格納シ砲臺等ニ對シ損傷ヲ絶意ナラシムル如ク速ニ處

置スヘシ

八 空襲警戒ハカイシニ依リ傳達スル共ニ空襲者ノ間

ハ赤旗ヲ以テ夜間望遠鏡臺上ニ揚グ

九 伊江村役場ニ在リ

伊江島地區隊長 美田 大佐

伊 西 作 命

一 台湾石垣島方面ニ於テ十月十二日以降敵機司令部

南動中ニテ海軍航空部隊ハ戰機連合機約百餘機ハ本

十四日ハ口頭伊江島ニ到着シ燃彈藥ヲ補給シ受テ台

灣方面出動スル機定ナリ

二 地區隊ハ一部兵力ヲ飛行場ニ派遣シ飛行場大隊協力ニ

三 本部及各隊ハ將校ヲ指揮スル兵力ヲ三分一ニ選別飛行

場ニ派遣シ燃彈ヲ補給シ付スヘシ

四 大隊機關銃中隊及獨立機關銃中隊ハ各一小隊ヲ對空

射撃部隊トシ飛行場ニ派遣シ飛行場ヲ保護シ付スヘシ

地區隊長

西村大尉

伊西 作命

一 情况緊迫ニ敵上陸企圖濃厚ナルモ、如シ本島ニ於テ守備兵力増強、基ニ聯隊長ノ指揮ニ約シ大隊本夕刻伊江島ニ到着スル筈ナリ

二 地區隊ニ部ヲ以テ聯隊長カ、上陸掩護宿營準備ヲ以テ施セントス

三 関井中尉ハ大隊機閉銃一小隊獨立機閉銃一小隊及第九中隊ノ一小隊ヲ係セ指揮シ舊設止揚附近ノ對空掩護任セシ

各隊ハ該兵力ヲ一六五〇迄ニ舊設止揚附近ニ派遣シ関井中尉ノ指揮下ニ入ラシムル

四 大隊本部第七第八中隊獨立速射砲ハ隊兵十隊以下士官一名兵二名速時大隊副官、下ニ差出スル
大隊副官ハ該人員ヲ指揮シ聯隊長カ、宿營準備

ヲ実施スル

五 予ハ〇七。中飛行場ニ在リ

地區隊長 西村 大尉

工 小 作 命

一 伊西作命第三五號ニ依リ小隊ハ一部兵力ヲ以テ飛行場ニ派遣シ飛行場大隊ニ協力シ燃彈補給任セシ
二 北沢伍長以下二名(支分隊五名)ハ直ニ輕装ヲ以テ飛行場ニ至リ飛行場大隊ノ指示ヲ受ケル
三 發餘ハ引續キ作業續行セシ

工 兵 小 隊長 井上 中尉

工 小 作 命

一 情况緊迫ニ敵上陸企圖濃厚ナルモ、如シ本島守備兵力増強、自的ヲ以テ聯隊長ノ指揮ニ約シ大隊工兵中隊ヲ(念)本夕刻伊江島ニ到着スル予定ナリ

二 小隊八工兵中隊ノ宿營準備ヲ完成セシム
三 小岩井伍長ハ兵ニ知ラシメ大隊副官ノ指揮ニ依リ
工兵中隊ノ宿營準備ニ任スル

工兵小隊長 井上少尉

一 獨混一五作命第五五號ニ依リ北地已隊及第二大隊及
速射砲中隊ハ伊江島地已隊及同地砲行場大隊ヲ係
口指揮ニ任シ砲行場ノ補修ニ任シ道標方ヲシム
二 伊江島地已隊八地已隊長ノ伊江島到着後其ノ
指揮下ニ入ル

三 小隊八現仕勢ヲ續行セシム
四 作業部署ハ從前通りトス
五 宿舎給與其他ニ關シテモ變更ナシ
工兵小隊長 井上少尉

工小日命

一 退番下ニ官 北英伍長
合上等兵 西上等兵

頭其日通り来週番勤務ニ服務スル

一 本日伊江島砲行場へ友軍機戰爆車合機百一
機着陸 時間不明

四 小隊本日ノ行動左ノ如シ
一 小隊長以下三八名洞窟砲敵部構築
午前 北英伍長以下一和軍砲行場給油作業

二 恒川伍長以下九名海攻壕掘石塞構築
午後 小隊長以下三九名洞窟砲敵部構築

三 恒川伍長以下九名内攻壕掘石塞構築
三 監視兵 四名

十月五日

日曜日

晴

暗雲地

便箋

獨混一五作命

一、十月十日以来一部は西南諸島主力を以て台湾を襲撃
 せし有るに敵機動部隊は皇軍猛攻に依り道程的
 打撃を蒙り東方に進出中にして我軍は之に對し戰果
 擴大中ナリ

軍令第五九三〇丙號戰備解除

二、地区隊一部及び飛行場大隊の飛行場整備作業ニ

協力スルに主カハ依然陣地構築ヲ促進スルニ

三、各隊一部ヲ以テ對空監視ニ仕セシメ對空射撃部

隊ハ之ヲ撤シ隨時對空射撃ニ移行シ得ル態勢

ヲ改テ陣地構築ヲ促進シ計ルハシ

四、敵艦隊八隻前線に警備航行ニ戰備ノ度數ニ促

七、予ハ伊江村役場ニ在リ

伊江島地区隊長 美田 大佐

下達茲 命令及頒布書集々口達筆記ニシテ右印刷交付

配布大 隸指揮下一般

報告文 備

二、一九二〇 警戒警報解除

三、小隊本日ノ行動左ノ如シ

一、小隊長以下六名洞窟に散部構築

午前 三、小隊長以下三名洞窟に構築

二、北隊長以下三名洞窟に構築

午後 一、小隊長以下四名洞窟に構築

二、小隊長以下三名洞窟に構築



十月六日

月曜日

晴

宿营地

軍營上

一、本日必要、命令ナシ

二、小隊本日、行動左ノ如シ

三、隊長ヲ四ノ洞窟槍敵討構案

午前、恒川伍長等八名、陸隊塚石、穴構案

三、岩井伍長、陣前、二ノ敵軍、断崖、構案

二、隊長、四ノ洞窟、槍敵討構案

午後、恒川伍長等八名、穴、塚、構案

三、岩井伍長、陣前、二ノ敵軍、断崖、構案

(并)

十月七日

火曜日

晴

宿营地

軍營上

一、工小日 命

二、週番下士官 恒川伍長

三、上等兵 清水兵長

頭書ノ通り、米週週番勤務ニ服務スル

二、小隊本日、行動左ノ如シ

午前、小隊長、四ノ洞窟、槍敵討構案(洞窟以南、南麓)

一、小隊長、下四ノ洞窟、槍敵討構案(洞窟以南、南麓)

午後、三隊長、伍長、七名、操符機、組立(自一七〇〇)

三、中村、隊長、三ノ洞窟、頭、彈藥運搬

二、對空監視兵八名

三、空襲警報発令 一三二〇

解除 一四三〇

(并)

十月八日

水曜日

晴

宿营地

軍營上

一、本日必要、命令ナシ

二、小隊本日、行動左ノ如シ

午前、小隊長、三ノ洞窟、槍敵討構案(洞窟以南、南麓)

四、隊長、下四ノ洞窟、頭、彈藥運搬

午後、三隊長、伍長、五名、洞窟、槍敵討構案

三、七〇〇、警報、解除

(并)

十月十日
有子香
水腫日
晴
宿澤地
伊勢
東佐上

伊西作命 伊江島

一 隊隊主力舊態勢復歸三洋と大隊（配屬部隊天
、如七八再と伊江島地区隊より舊態勢復歸也
ニ各隊十月十日作命第七號ニ基テ戰術準備ヲ
実施スルニ

地遠隊長 西村大尉

下達要旨要領ニ後命令及領有、其ノ口述筆記

三 小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前小隊長等四名相澤陸隊新構築（伊江島南麓）

小隊長等共四名相澤頭ニ警備運搬

午後全隊代務隊、午前八時離

十月十日

金龜日

晴

宿澤地
伊勢
東佐上

工小作命

一 隊隊主力舊態勢復歸三洋と大隊八再と伊江島地区隊

トテ舊態勢復歸ス

二 小隊西作命第七號ニ基テ戰術準備ヲ実施セシム

工兵小隊長 井上少尉

三 小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前小隊長等五名相澤陸隊新構築（伊江島南麓）

小隊長等共五名相澤頭ニ警備運搬

午後三時全隊隊長、訓示ヲ受テ、

午後三時小隊長等五名相澤陸隊新構築（伊江島南麓）

小隊長等共五名相澤頭ニ警備運搬



十月五日

土曜日

島根

宿野

伊予

伊予作命

一 在又米庄等ハツイツピン方面機動部隊ト呼應シテヨ
台等又本工ノ爆撃ノ企圖ニ各基地ニ於テ準備シ

アルモノ如シ

二 地区隊ハ對空警戒ヲ嚴ナラシメントス

三 對空射撃部隊ハ直ニ應ジ得ル如ク又各隊ハ直ニ退避シ

得ル如ク準備シタルヘシ

四 井上子村ハ明シテ二日以降工兵小隊ノ約半数ヲ以テ留

分間第九中隊左ノ隊ノ陣地構築ニ協力スヘシ

協力スル事項ニ関シハ地区隊長ノ指示ヲ受ケル

五 各隊ハ彈藥ノ掩蔽處置ニ関シ地区隊長明シテ二日

〇九〇〇迄ニ報告スヘシ

六 明日ハ伊予山前方面防禦隊ニ関シ地区隊長統

一者〇九〇〇迄ニ伊予城山南麓ニ又路ニ集合スヘシ

左記

一 第七中隊長 第九中隊長

二 獨立機動隊隊長 獨立連射砲隊長

三 第七第九中隊各中隊長ノ關係分隊長

以上全員

地区隊長 西村大尉

工小日命

一 退番ノ士官 小山井伍長

今上等兵 大宮上等兵

頭書ノ通り未週通番勤務ニ服務ス

會報

一 明日ヨリ休運制定スルニ付各隊ハ運送直轄トシ

四ノ隊本日ノ行動左ノ如シ

直上日
月曜日
晴
宿舎地
伊島

一、隊長及四五名親衛隊撤散部隊構築(伊豆山南麓)

午前、小隊長以下九名戦車西麓構築

三、青木等先鋒三名使役

午後、小隊長以下四五名親衛隊撤散部隊構築(伊豆山南麓)

二、山井等先鋒九名戦車新麓構築

五、二二三四號警戒報發令

伊西 作命

燈臺附近ニ於テガリンニ敵兵ヲ研究演習ヲ一月

初回演習ニ豫定シテ左ノ如ク之ヲ準備並ニ研

究委員ヲ命ス

左 記

委員長

諸江大尉

委員

関井中尉

委員

山寺中尉

委員

森田中尉

委員

田中中尉

委員

井上少尉

二、前編委員八研究ノ課題同研究演習、一隊ヲ本二十八迄

ニ調整シ地区隊長ニ提ス

三、放生中尉ノ議題基キ自十八日正午一〇時ニ閉部

下小隊以下ニ演習ノ準備ヲ完了ス

指前功委員八部下兵員ヲ以テ材料調整準備ニ關シテ

積極的ノ援助ス

地区隊長 西村大尉

下達法各隊命令及短有集メ口述筆記セム

工小作命

一、伊西作命第四張ニ基キ三日以降小隊の半数ヲ以テ當分
間第八小隊左小隊陣地構築協カセトス

二、北隊伊長兵三ノ如ク先隊若陣地前方ノ歐軍宿舎ヲ構築シ
海部ニ開テ現地ニ於テ指示ス

三、各分隊ハ在記人員ヲ北隊伍長ノ下ニ差込セシメ
第一分隊七名 第二分隊六名 第三分隊六名 第四分隊七名

二 小 日 命
工兵十隊長 井上 子 尉

一 廻番下士長 北隊伍長
今上等兵 早川上等兵

四 小隊本日ノ行動凡ノ如シ
午前二小隊長三ニ和歐軍宿舎構築(八中隊) 吉岡分間
二 直川伍長三ノ如ク洞窟掩蔽部構築(伊長兵山南野尻)

一 北隊長三ニ和歐軍宿舎構築(八中隊) 吉岡分間
午後三時伍長三ノ如ク洞窟掩蔽部構築(伊長兵山南野尻)

三 七 三 令 夏 本 重 測 定
三 對 空 監視 兵 四 名 傳 令 粟 高 一 等 兵

一 本日午後、命令ナシ
二 小隊本日ノ行動左ノ如シ

一 午前二小隊長三ノ如ク洞窟掩蔽部構築(伊長兵山南野尻)
二 北隊長三ノ如ク歐軍宿舎構築(八中隊) 吉岡分間

午後二小隊長三ノ如ク洞窟掩蔽部構築(伊長兵山南野尻)
二 北隊長三ノ如ク歐軍宿舎構築(八中隊) 吉岡分間

二 傳 令 粟 高 一 等 兵

(井)

十五日
日曜日
晴
宿营地
伊長兵

(井)

十月十四日

月曜日

晴

宿营地

伊勢上

會報

一、十月十日迄、敵情、戦況、名稱ハ左ノ如ク旅團ヨリ通報スル

ニ付、通報ス

左記

十月十日、南西、空襲

ニ左記研究問題、明ニ、會報時迄、提呈相成度

左記

一夜襲、要領

一、敵戦力増強、目的トスル場合

小兵力ヲ以テ、スルモノニテ、度々、用テ、研究、結果、ヲ、綜合、判断、ス

ルモノス

只、次、戦、目、的、トスル、場合

敵、照、明、ヲ、於、テ、大、器、ノ、威力、ヲ、伴、用、シ、強、襲、中、領、ニ、テ、中

隊、長、以、上、(又、ハ、特、校) 課、題、シ、部、隊、毎、ニ、綜合、最、良

案、ヲ、提、出、ス、ル、モノ、ト、ス

二、對、敵、軍、戰、法

旬、意、工、天、ヲ、推、賞、ス

三、電、氣、系、通、信、設、送、電、用、施、設、ノ、取、扱、ニ、關、シ、軍、參

謀、長、ヨリ、通、謀、ス

右、諸、施、設、ハ、軍、ニ、於、テ、統、一、使、用、企、畫、ノ、下、ニ、利、用、シ、付

マ、現、ニ、利、用、シ、テ、ア、リ、ル、理、由、ト、シ、各、部、隊、ニ、於、テ、適、意

之、ヲ、撤、去、使、用、ス、ル、カ、四、事、ヲ、採、取、シ、注、意、ヲ、要、ス

二、小、隊、本、日、ノ、行、動、无、ク、如、シ

午、前、ニ、小、隊、長、及、下、ニ、名、刺、渡、給、敵、部、機、察、官、(或、ハ、南、軍、兵)

ニ、北、軍、機、察、官、ニ、紅、紙、車、燈、ヲ、機、察、官、(或、ハ、南、軍、兵)

午、後、ニ、小、隊、長、以、上、ニ、名、刺、渡、給、敵、部、機、察、官、(或、ハ、南、軍、兵)

ニ、北、軍、機、察、官、及、下、ニ、名、刺、渡、給、敵、部、機、察、官、(或、ハ、南、軍、兵)

十月五日
大晴

宿管地
伊東空

伊西 作命

- 一、西部地区ハ本日ヨリニ五空襲警報發令ヲ支那方面ヨリ敵機伊東角ニ空襲スル公算アリ
- 二、空襲ハ對空警報ヲ嚴シク陣地掃蕩作業ヲ續行セントス
- 三、各隊ハ宿舎内ニテ兵器資材被服其他物資ノ分散陳列ニ度夜ニ首等ノ警備ヲ行フ
- 四、本部及各隊ハ對空監視ヲ嚴シク作業中敵機ノ空襲ニ迅速ニ疎開シ得ル如ク隊行ヲ実施ス
- 五、高機ヲ指示シテ對空射撃部隊ヲ直ニ配置シラセ
- 五、予ハ伊三城山南麓ニテ
- 地區隊長 西村 大尉
- 下道區各隊命令受領者ヲ集メ口筆記セシム
- 小隊本日ノ行動左ノ如シ
- 午前二時隊員以下三三名ヲ宿舎掃蕩部隊(伊三城山南麓)
- 三北隊隊長(八名)戰車宿舎掃蕩部隊(八名)掃蕩
- 午後二時隊長以下三三名ヲ宿舎掃蕩部隊(伊三城山南麓)
- 三北隊隊長(八名)戰車宿舎掃蕩部隊(八名)掃蕩
- 傳令 栗島一等兵
- 三、四、三日 敵機警報解除
- 一、本日夕時ノ命令ナシ
- 二、小隊本日ノ行動左ノ如シ
- 一、午前(傳令隊長以下三三名)宿舎掃蕩部隊(伊三城山南麓)
- 二、北隊隊長以下三三名)戰車宿舎掃蕩部隊(伊三城山南麓)
- 午後二時(大隊隊長(武器被服)ヲ入)
- 三、小隊隊長以下三三名)宿舎掃蕩部隊(伊三城山南麓)
- 二、給水機 掃蕩一等兵以下二名
- 三、傳令 栗島一等兵

(并)

十月六日

本曜日

晴

宿管地

伊東空

(并)

伊東 作命

- 一、本日夕時ノ命令ナシ
- 二、小隊本日ノ行動左ノ如シ
- 一、午前(傳令隊長以下三三名)宿舎掃蕩部隊(伊三城山南麓)
- 二、北隊隊長以下三三名)戰車宿舎掃蕩部隊(伊三城山南麓)
- 午後二時(大隊隊長(武器被服)ヲ入)
- 三、小隊隊長以下三三名)宿舎掃蕩部隊(伊三城山南麓)
- 二、給水機 掃蕩一等兵以下二名
- 三、傳令 栗島一等兵

工小日命

十月廿一日 週番下士役

全理日 全上等兵

宿衛地 頭書通り末通週番勤務 服勞スレ

宿衛地 二小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前 惟川儀長等三ノ名河原邊敵部構築(勸告奉任陸口石)

二北隊儀長等三ノ名敵軍砲臺構築(九ノ隊五ノ加)

一ノ名岩原儀長等三ノ名河原邊敵部構築(勸告奉任陸口石)

午後 二北隊儀長等三ノ名敵軍砲臺構築(九ノ隊五ノ加)

二八ノ名材木運搬



十月廿二日 西日命

一 本職(自十月廿一日)三泊 一ノ名獲野見留子爲那爾市附近

宿衛地 二北隊儀長等

二 陸軍大尉 諸江春美

本職不在間地正隊長代理ヲ命ス

二 小隊本日ノ行動左ノ如シ

午前 全員式器被服ノ午入

午後 一ノ隊長等三ノ名河原邊敵部構築(伊波山南麓)

二 北隊儀長等三ノ名敵軍砲臺構築(九ノ隊五ノ加)

三 十名儀長等五ノ名材木運搬



十月廿三日 本日女學命令ナシ

二 小隊本日ノ行動左ノ如シ

二 午前 十名儀長等五ノ名河原邊敵部構築(伊波山南麓)

宿衛地

晴

宿營地
伊江島
東江上

一 北浜伍長以下三和隊軍醫等構築(伊江島)
午後八時伊江島三和隊倉庫敷布構築(伊江島)
二 北浜伍長以下三和隊軍醫等構築(伊江島)
一 傳令(高松)等兵

伊西日命

十月二十日
晴

一日直然巡察將校ヲ尤ノ如ク服務スル

十日(日直)関井中尉

(巡察) 築青少尉

二日 山寺中尉

川上少尉

三日 竹田中尉

山田少尉

四日 高橋中尉

二藤中尉

五日 猪俣大尉

築利中尉

六日 月川中尉

向山中尉

七日 関井中尉

山平少尉

八日 山寺中尉

周沢中尉

九日 竹田中尉

翠石中尉

十日 高橋中尉

河井中尉

二 小隊平日行動左ノ如シ

一 午前二小隊長率三和隊倉庫敷布構築(伊江島)

二 北浜伍長率三和隊軍醫等構築(伊江島)

午後八時伊江島三和隊倉庫敷布構築(伊江島)

二 北浜伍長率三和隊軍醫等構築(伊江島)

一 傳令(高松)等兵

西作命

十月二十日
火晴日
宿營地
伊江島
東江上

一 自十一日三日間真潮津屋附近於丁敷生中尉相
導十二カノニ戰術研究須習ヲ実施ス
依テ各隊ハ左記人員ヲ用テ十月二十七日三十分投場前

一 集合セシムル

左記

第七中队

下士長

一名

第八中队

兵

二名

第九中队

兵

二名

第十中队

兵

二名

第十一中队

兵

一名

第十二中队

兵

一名

第十三中队

兵

一名

第十四中队

兵

一名

第十五中队

兵

一名

用日晝食より散生中隊ノ給與ノ度クシ

地區隊長代理

諸江大尉

下連隊各隊命令受領者ノ表メハ連隊筆記セシム

工小作命

一 地區隊長 眞謝澄堂 附近ニ於テ散生中尉指導ノ下ヲシテ

戦法研究ヲ行ヒテ實施ス

二 早川上等兵 八百十員 本演習ニ参加シテ

三 明工且日 〇三 役場ニ至リ第七中隊ヨリ云々下士長ノ引率

ヲ以テ演習ニ至リ散生中尉ノ指導ニ入リ

四 散生中尉 眞謝澄堂

工小隊長

井上 子村

工小日命

一 通看下士長

小岩井 伍長

今上等兵

桑島 上等兵

○

頭書通、末週、肩勤務、服務、又、シ

四、小隊本、日、行動、左、ノ、如、シ

一、年、前、ノ、隊、長、等、上、上、和、國、隊、隊、初、構、案、(、便、隊、山、南、麓、)

二、早、前、等、矢、等、上、上、和、國、隊、隊、初、構、案、(、便、隊、山、南、麓、)

三、信、二、隊、長、等、上、上、和、國、隊、隊、初、構、案、(、便、隊、山、南、麓、)

四、早、前、等、矢、等、上、上、和、國、隊、隊、初、構、案、(、便、隊、山、南、麓、)

二、傳、令、并、田、ノ、等、矢